


自動格納ミラーユニット取付情報

車種 スバル WRX STI

型式 VAB (H30年式)

※参考 スバル純正ドアミラーオートシステム取付説明書によると、VM型レヴォーグ及びGP7型XVも同じ取付方法の様です (当方未確認)

| | | |
|--|--|--------------|
|  SUBARU | ドアミラーオートシステム | 取付説明書 |
| 純正部品番号 | H2717VA000 | |
| 適用車種・年式 | レヴォーグ (2014年4月以降)、WRX (2014年6月以降) インプレッサ/SUBARU XV (2014年11月以降) | |

ドアガラスはあらかじめ下げておくと作業がしやすいです。

また、検電テスター等で必ず各配線の確認をして作業を行ってください。



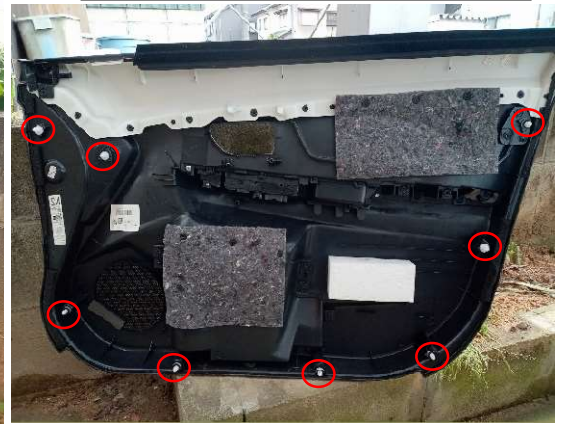
○の部分にネジがあります。このネジを下記の手順で抜きます。



↑ ネジは蓋で隠されているので、細いマイナスドライバー等を差し込んで蓋をめくり、ネジを2本抜いて下さい。



参考:ドア内張側反転画像



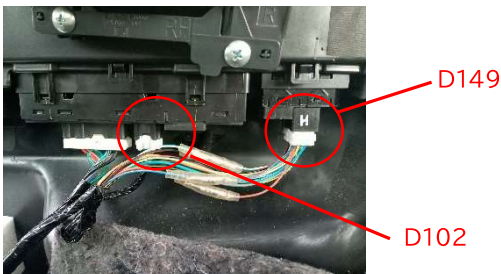
まずドア下前方部分に手をかけて内張を引きはがし、白いプラスチックのピンをひとつずつ外して行きます。

○の裏側当りに白いプラスチックのピンが有ります。(番号順に外していくと良いです。) 白いプラスチックのピンが全て抜けたら内張を上方へ持ち上げるようにして内張を外す。白いプラスチックのピンが固くハマっている場合など、ドアパネル側にピンが残ってしまう事があるので、市販の工具(エーモン工業製 品番:3508 など)を使い取り外し、ドア内張の裏側に取り付ける。

※ ただし、まだ裏側に配線やワイヤーが繋がっています。完全には外れていません。

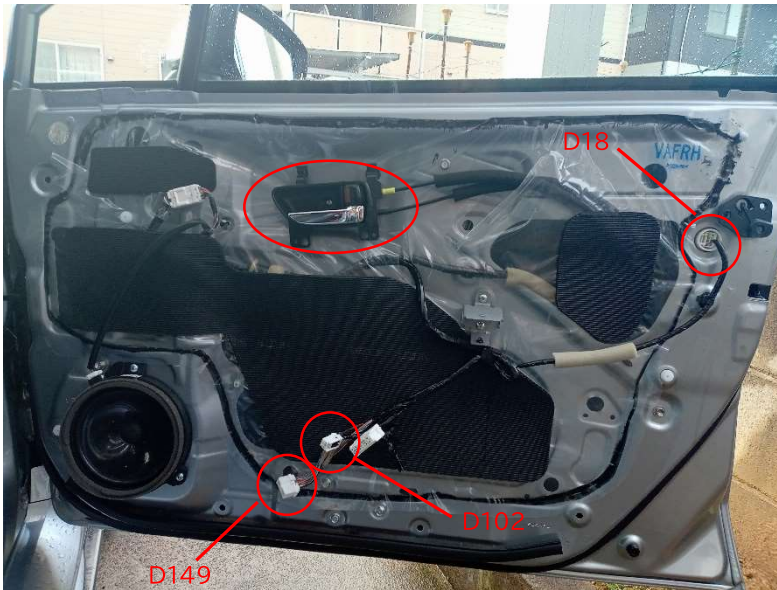


内張のドアハンドル裏側にあるネジを2本外し、ドアハンドル部分ごと外す。



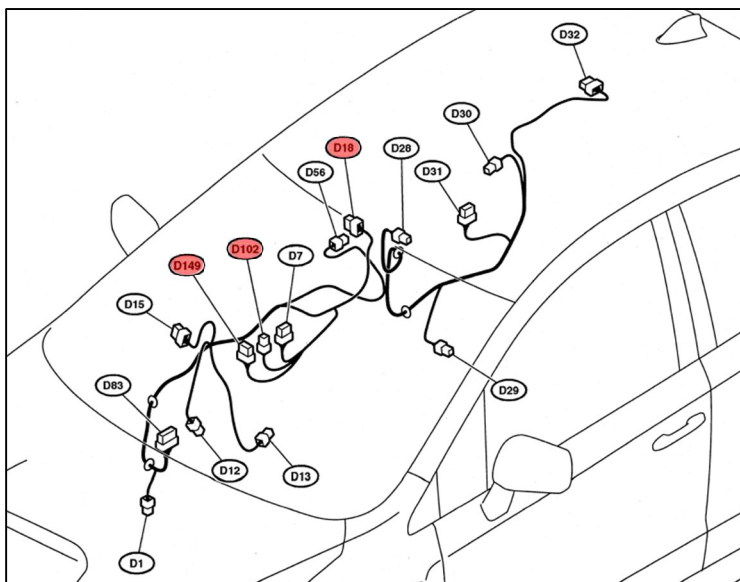
スイッチパネル裏のコンネクターの爪部分をマイナスドライバー等で押しながらコンネクターを3つ全て抜く。

これで内張が完全に外れます。



作業をする場合は、上の写真のように開閉レバーをドアにネジで仮留めしておくのがお薦め。

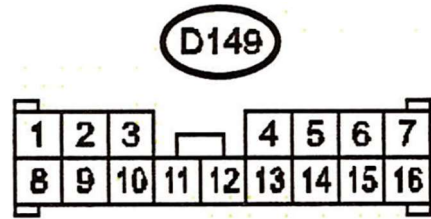
内張を外した状態のままでも車内から普通にドアの開閉が出来ます。



上記はコネクタの位置図です。

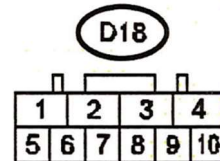
●リモコンミラースイッチ (D149)

- ACC : 1番 (黄緑/青)
- MF1 : 2番 (茶/橙)
- MF2 : 3番 (茶/青)
- MR1 : 5番 (白/緑)
- MR2 : 6番 (茶/黒)
- アース : 7番 (黒)



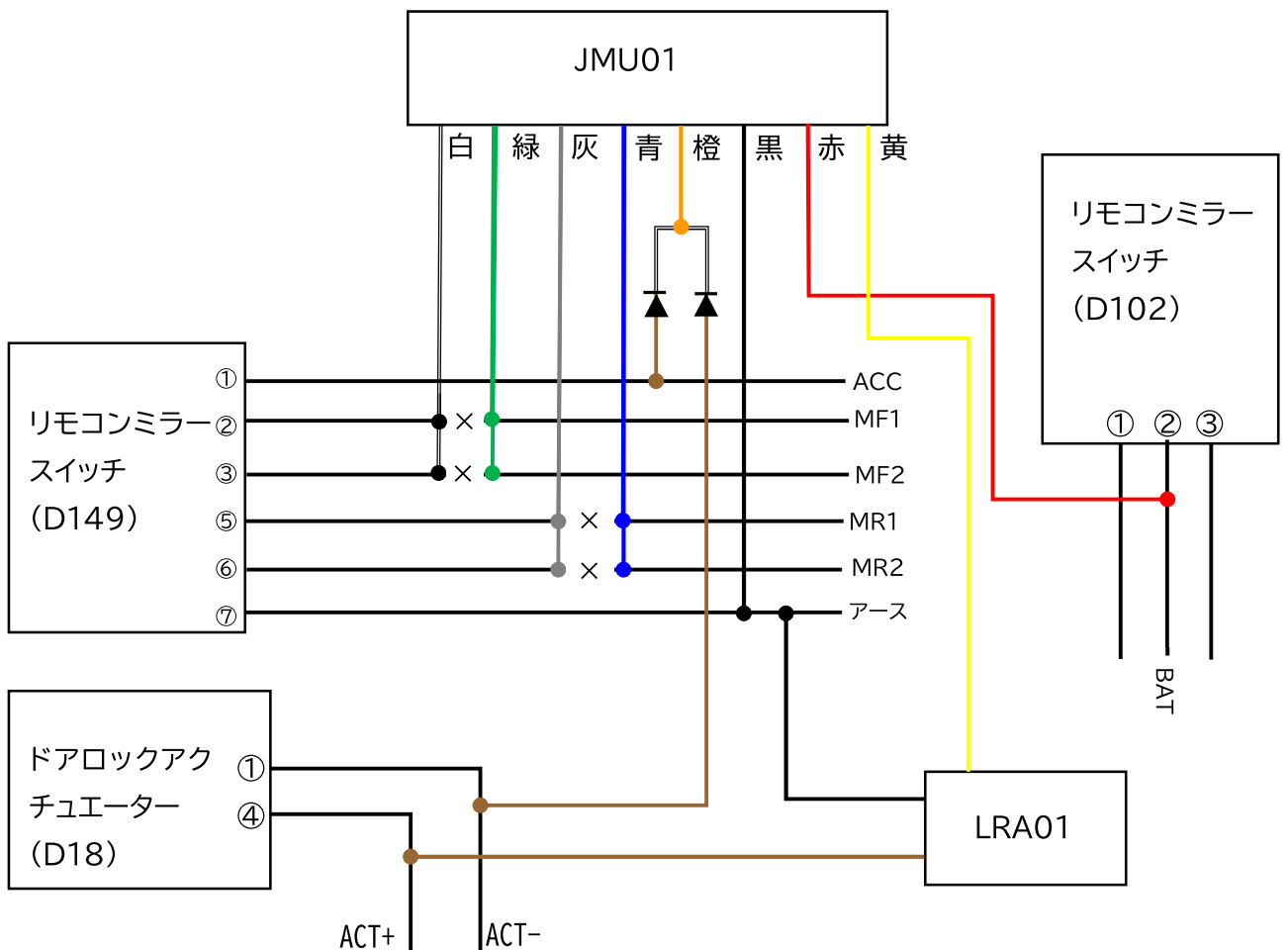
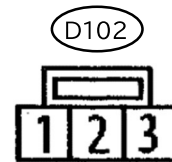
●ドアロックアクチュエーター (D18)

- ACT+(ドアロック時に一瞬 12V) : 4番 (赤/緑)
- ACT-(アンロック時に一瞬 12V) : 1番 (黄緑)



●リモコンミラースイッチ (D102)

- 常時電源 : 2番 (白/緑)



※ドア内にドア信号(カーテシスイッチ)は無いので、キーレス連動もしくは、完全キーレス連動での接続となります